



～水産物輸出拡大に向けて in ベトナム Hanoi  
日本産水産物の輸出をめざす企業様の海外商談会への参加募集！

水産物・水産加工品輸出拡大協議会は、ベトナム(ハノイ)で開催する『プロのための「日本の水産関連食品」試食商談会』へ参加される国内の水産物加工事業者等を募集します。ベトナム人の消費者の声とプロの声の両方を直接聞ける機会です。  
ハノイ初の試みに注目度も高い日本産水産物試食商談会となります。

1. 出展対象企業

日本産水産物の輸出を目指す水産物生産・加工事業者と国内水産関連メーカー・商社等  
募集企業数：10社

2. 出品対象商材

日本国内で生産、製造された魚介類、水産加工品

下記証明書の発行済企業、申請中企業：ベトナム政府における施設登録が済んでいる、または登録申請中の企業のみが出展できます。

※ベトナムでは一部の食品に対して、輸入規制を実施されています。

■水産品、水産加工品の場合

食用水産証明書の発行が必要となります。

ベトナム政府による最終加工施設等の登録後、都道府県水産部局にて「食用水産証明書」の発行ができます。

■海藻類

衛生証明書の発行が必要となります。

ベトナム政府による最終加工施設等の登録後、都道府県衛生部局にて「衛生証明書」の発行ができます。

3. ニーズの高い日本産水産品について

事前にベトナムにて参加予定者よりヒアリングした内容です。出店商品のご参考にして下さい。これ以外の商品にはニーズがないということでは決してありません。また、ベトナムは他のアジア諸国に比べまだ日本の食材やサプライヤーが充実していません。また現在取り扱いのある日本産商品も品質が高いとはいえない商品もあり、ジャパंकオリティーを感じられる商品の質を望まれている方も多くいます。そのため日本産の水産物には高い関心が寄せられております。

●焼き魚に適している魚類全般（特に秋刀魚や油の乗った焼き魚は人気）

●干物、西京漬などの漬魚

- マグロ、ホタテ、カニ、エビ など刺身で食べられる良質な商材
- 鮮度と品質と価格の妥当性をしっかり見極められる商材
- 加工品については、味付けが濃すぎないもの。特に、塩の強いものや甘みの強いものはベトナム人の趣向に合わないことが多い。素材そのものを大切にしている加工品、または味付けが控えめな商材を好む。味は最初から付いているものより、自分なりの調味料をつけて食べることを好む。
- すぐにおつまみとして出せるような商材
- 本物志向の加工品（例：見た目は本物と変わらず、味もよく食感を大切にしているカニカマなど）
- 西洋料理にも使える品質重視の日本産食材（日本食レストラン以上に高級な西洋料理店があります）

#### 4. 開催日時、場所（詳細は後述）

日時：

(1) 2018年3月18日（日）

B to C（ベトナム人消費者対象）料理教室&意見交換会 11：30～14：30

(2) 2018年3月19日（日）

B to B（飲食店や卸など事業者対象）試食試食会 13：30～16：30

開催場所：「Sakura Station（サクラステーション）」

<住所> 2F, Thang Long Number One Bldg Tower B, 1 Thang Long St., Tu Liem Dist., Hanoi

#### 5. 来場予定者

(1) B to C（ベトナム人消費者対象）料理教室&意見交換会

日本食や食材に興味があるベトナム人。(50名予定)

会場であるサクラステーション内のクッキングスタジオ(ee-Kitchen)のベトナム人生徒、サクラステーションの上階にある高級レジデンスに住む住人、12,000人以上のフォロワーを持つfacebookページを利用しての集客を行います。(事前登録制となります)

(2) B to B（飲食店や卸など事業者対象）試食試食会

ベトナムに店舗、事務所（事業所含む）を持つ事業者。(30-40社、50名以上)

飲食店、ホテル、スーパー、食品卸・サプライヤー、商社、フード・レストラン情報誌出版社、メディアなど。

※日系企業のみではなく、現地法人、外資企業も対象として集客をいたします。

#### 6. 補助金申請

本商談会に出展される企業様に対し出展に際して掛かる費用の一部の補助を行います。

**補助の対象費目：**旅費、交通費、宿泊費、サンプル食材費、輸送費などの実費の1/2

※1 助成対象期間：本試食商談会、及びこれに前後して独自に個別商談をする期間を含む  
(最長10日間)

※2 補助対象は1社2名まで(加工事業者、商社等複数名での助成も可)

※3 助成上限は1名30万円(2名の場合は併せて60万円まで)。

(航空券と宿泊ホテルのツアーパッケージも準備可能ですのでお問い合わせ下さい。)

#### 費用補助申請方法：

商談計画を作成し、本協議会へ出展申請をお願いいたします。

商談会実施後は、商談件数、成約見込等の成果を記載した商談会報告書を添付して、協議会まで助成金をご請求ください。(別紙、計画書様式、請求書様式をご利用ください。)

#### 7. お問い合わせ先

水産物・水産加工品輸出拡大協議会（一般社団法人大日本水産会内）

住所 107-0052 東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル8F

Tel：03-3585-3585 今野、浅川、光富 E-Mail：[konno@suisankai.or.jp](mailto:konno@suisankai.or.jp)

#### 8. 申込時提出書類

- ・商談計画書
- ・試食商談会エントリーシート（別添の入力シートに沿って必要事項をご記載ください。）

#### 9. 申し込み締切

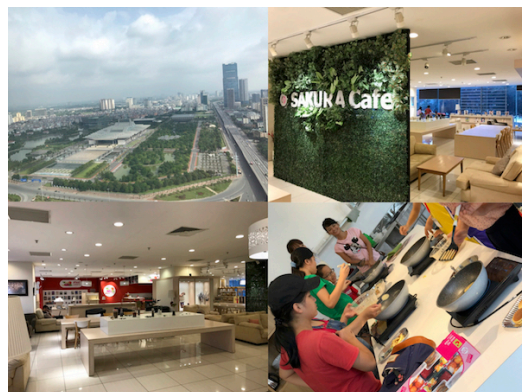
2017年12月29日（金）

※応募者多数の場合、計画内容を協議会で審査して決定いたします。

※2017年9月27日に香港で第1回目の試食商談会を開催いたしました。その結果、出展者、来場者からの評価もあり、今回、ベトナムハノイでの試食商談会を開催することが決定いたしました。出展者の8割の企業が次回も香港や他国で開催があれば参加したいという反応でした。また、来場者の半数以上が試食商談会に対し、また商品に対して「満足している」という結果でした。

## ■プロのための「日本の水産関連食品」試食商談会 in ベトナム Hanoi 概要

開催日時	(1)B to C 試食会と(2)B to B 試食商談会 両方に出席でき、ベトナム人の消費者の声とプロの声を直接聞くことができます。	
	(1)B to C 試食会 2018年3月18日(日) 11:30~14:30 (受付 11:00AM 開始)	(2)B to B 試食試食会 2018年3月19日(日) 13:30~16:30 (受付 12:30PM 開始)
会場	<b>「Sakura Station」</b> <住所> 2F, Thang Long Number One Bldg Tower B, 1 Thang Long St., Tu Liem Dist., Hanoi	



### 【イベントの概要】

<< (1)B to C 試食会 >> 2018年3月18日(日) 11:30AM ~ 14:30PM

#### 1. イベント実施の流れ

- 開会のご挨拶
- 商品サンプル展示及び商品紹介、料理教室
- 実食交流会（出展企業様も実食いただきます）、消費者へのヒアリングなど ~ 閉会

2. 出展者：日本国内の水産物生産・加工事業者と、国内水産関連メーカー・商社

3. 来場者：会場であるサクラステーション内のクッキングスタジオ(ee-Kitchen)のベトナム人生徒、サクラステーションの上階にある高級レジデンスに住む住人、12,000人以上のフォロワーを持つ facebook ページを利用した集客。参加への事前登録した方 50 名が来場対象となります。

<< (2)B to B 試食試食会 >> 2018年3月19日(日) 13:30PM ~ 16:30PM

#### 1. イベント実施の流れ

前半 <開会・セミナー> 13:30PM~14:30PM

- 開会のご挨拶
- 日本の魚を使った 調理指導、調理方法&メニュー開発セミナー
- 試食商談会に関する商品セミナー（本日の商品、試食メニューの紹介）

後半 <試食・商談タイム> 14:30PM~16:30PM

- 各社出展ブース（テーブル）での商品試食・商談会 ~ 閉会

2. 出展者：日本国内の水産物生産・加工事業者と、国内水産関連メーカー・商社

3. 来場者：ベトナムに店舗、事務所（事業所含む）を持つ事業者

飲食店、ホテル、スーパー、卸・サプライヤー、商社、フード・レストラン出版社、メディアなど。

※日系企業のみではなく、現地法人、外資企業も対象として集客をいたします。

30社-40社、50名以上参加の予定をしております。

4. 来場予定者：三陸（居酒屋）、成定（鉄板焼き、ステーキ）、ちゃんこ（鍋料理）、AEON（小売）、JupiterHanoi（商社）、Simba（卸）、メディア(<http://hottable.asia>)取材グルメ飲食店・ホテルなど